

お申込みは
こちら

ぎょくさん (ユイジャン)

台湾最高峰玉山 (3,952m) 登頂 5日間

台湾のほぼ中心部に位置する台湾最高峰『玉山』に山小屋1泊でご来光目指して登頂します。登山には特別な技術は必要なく、宿泊する山小屋は快適で食事寝具も提供されるため、軽い荷物で登ることができます。阿里山へは山岳鉄道でゆっくりとアプローチし、軽いハイキングで体調を整えます。初めての海外登山にもおすすめのコースです。

発着地 東京

歩行時間 宿泊高度 宿泊施設

出発日～帰国日	旅行代金	6月中旬までに お申し込みください。
10/20(月)～10/24(金)	¥316,000	

- 燃油サーチャージ (2025年4月20日現在: 目安約17,800円) が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
- ツアーリーダー (添乗員): 東京から東京または台北から台北まで同行します。
- 最少催行人数: 8人【定員14人】 ● 食事: 朝4回、昼2回、夕4回
- 利用予定ホテル: Bクラス以上。嘉義/兆品ホテル 阿里山/高山青ホテル 台中/富信ホテル
- 一人部屋利用追加料金: **¥42,000** (山小屋泊を除く)
- ※ 相部屋のご希望は承りますが、お一人様でお部屋を利用されることになった場合には、一人部屋利用追加料金をご請求させていただきます。
- 利用予定航空会社: エバー航空、チャイナエアライン、キャセイパシフィック航空、日本航空

※ 本コースは排雲山荘の宿泊許可が取得できた場合にのみ催行いたします。
 ※ 国家公園管理局の指示、現地事情により日程は、一部変更されることがあります。
 ※ 台湾では台風や発達した低気圧の接近に伴い、登山者の安全確保および登山道の安全点検のため、国家公園により登山道が一定期間閉鎖されることがあります。このため、ツアーの出発前に登山道が閉鎖されたり、高い確率で登山道が閉鎖されるおそれがある場合には、ツアーの催行を中止させていただく場合があります。

お申し込みは
お早めに!

玉山登頂ツアーでは排雲山荘の予約が必要です。排雲山荘の予約は宿泊の4ヶ月前に外国人枠の申込み受付が始まり、即日予約がいっぱいになることが多いです。その後は1ヶ月前からの台湾人・外国人を含んだ抽選に当たらないと予約がとれません。4ヶ月前までの早目のお申し込みをお願いいたします。山小屋の予約には登頂時に有効のパスポートの画像(写真)がカラーで必要です。パスポートの有効期限が切れている方は4ヶ月前までに新しいパスポートを申請、受領する必要があります。

※ 登山中は現地登山ガイドが同行します。
 ※ 排雲山荘ではマットは不要で、寝袋は山荘でレンタルします。(料金は旅行代金に含まれます。)
 ※ 排雲山荘では登頂日は出発前に朝食をとり、戻ってきて軽食をとります。
 ※ 行動範囲: 2,610m～3,952m。最高宿泊地3,402m。高山病の影響やあり。

日程	発着地	スケジュール/食事【宿泊地】
1	東京(羽田) 発 台北(松山) 着/発 嘉義 着	午前、東京(羽田) 発 → 台湾の台北(松山) へ。着後、 専用車で嘉義へ。 【嘉義泊 H】
2	嘉義 発 奮起湖 着/発 阿里山 着	朝、 嘉義駅へ。 阿里山森林鉄道で奮起湖駅へ。奮起湖駅の乗り換え時間に、老街の散策と名物駅弁の昼食をとり、再び鉄道に乗り、阿里山森林公園駅へ。その後、軽ハイキングにご案内します。 【阿里山泊 H】
3	阿里山 発 タタカ鞍部 着/発 排雲山荘 着	朝、 で上東埔へ。シャトルバスに乗り換え、登山口のタタカ鞍部(2,610m) へ。 午前、登山開始。緩やかな整備された登山道を進み、途中、休憩ポイントで休憩しながら排雲山荘(3,402m) へ(徒歩約6時間)。 【排雲山荘泊 H】
4	排雲山荘 発 タタカ鞍部 着/発 台中 着	未明、ヘッドランプの明かりを頼りに出発。森林限界を抜けジグザグの登りを繰り返し、山頂直下の岩場を登り切ると玉山山頂(3,952m) です。天候により、ご来光と大展望をお楽しみいただけます。その後、排雲山荘を経由してタタカ鞍部登山口へ下山(徒歩約8.5時間: 登り約2.5時間、下り約6時間)。午後、 シャトルバスと専用車で水里へ(車約2時間)。水里で夕食後、台中へ(約1時間)。 【台中泊 H】
5	台中 発 台北(松山) 着/発 東京(羽田) 着	午前、台湾の新幹線で台北へ。着後、小籠包の昼食。その後、 専用車またはタクシーで台北(松山) 空港へ。午後、台北発 → 夜、東京(羽田) 着。 【台中泊 H】

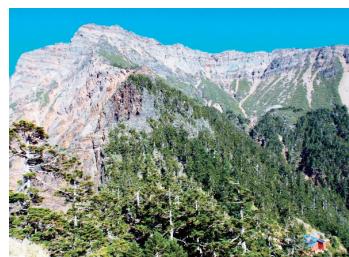
※ 航空会社の都合や現地事情により、日程は一部変更されることがあります。



▲台湾最高峰の玉山(3,952m) 登山で宿泊する排雲山荘(3,402m) へと登る

台湾最高峰“玉山”①

台湾の最高峰で標高は3,952m。日本の富士山よりも高く、かつては日本名で新高山(にいたかやま)と呼ばれていました。山頂からのご来光が人気で、地元台湾や海外からたくさんの登山者が山頂をめざします。



▲台湾最高峰玉山

台湾最高峰“玉山”②

玉山は主峰を中心に十字に尾根が伸び、このコースでは西稜にあるタタカ鞍部から登り始めます。森の中から登りはじめ、登るにつれ、岩場とザラザラとした斜面となり、雄大な展望の山頂に到着します。



▲玉山山頂からのご来光

排雲山荘

玉山の山小屋「排雲山荘」は玉山の山中、標高3,402mにある山小屋で宿泊人数は約120名。設備は質素ながらもよく整えられ、玉山山頂を目指す前日は、登山に備えて快適に過ごすことが出来ます。



▲玉山の山小屋排雲山荘

阿里山森林鉄道

世界三大山岳鉄道の1つといわれ、標高差は2500m。車窓からは熱帯から寒帯までの植生の変化や深い谷、高峰などの景観を見ることができます。



▲阿里山森林鉄道